


各課所で行われている、県民サービス向上や業務改善に向けた意欲的な取組をレポートします。

結城紬の名刺入れを使用してPR

職員提案アイデアオリンピック→産業技術課

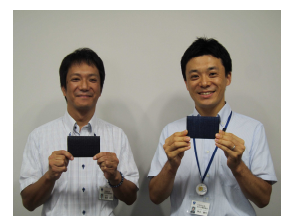
ここがポイント 

- 結城紬の名刺入れを職員が積極的に使用することで、伝統的工芸品産業を振興

平成26年度職員提案アイデアオリンピックにおいて、県の施策に関する提案部門の「伝統的工芸品産業の振興」というテーマに対し、「名刺交換をする機会の多い職員に、結城紬の名刺入れを使用してもらう」との提案がありました。

そこで、9月4日から6日にかけて、県庁舎2階県民ホールにおいて開催された「第31回茨城県郷土工芸品展」で、結城紬を使用した名刺入れが展示販売されるのに合わせ、行政情報ネットワークにより職員に呼びかけを行いました。


当日は、多くの職員が購入されたとのことでした。
名刺交換の際に積極的に話題にして、茨城県の伝統的工芸品をPRしたいですね。



素敵な風合いの名刺入れです

お子様連れの来庁者にも優しい施設へ

職員提案アイデアオリンピック→管財課

ここがポイント 

- 県庁舎の授乳室やおむつ替えスペースの案内表示を分かりやすく改善
- 一般来庁者が多いフロアのトイレに内に幼児用補助便座を配備

平成26年度職員提案アイデアオリンピックにおいて、県民サービスの改善に関する提案部門に、「お子様連れの来庁者に優しい施設に向けて、授乳室やおむつ替えスペースの案内表示を改善するとともに、幼児用補助便座を配備する」との提案がありました。

そこで、本庁舎の25階にある授乳室及びおむつ替えスペースの案内表示を分かりやすく改善するとともに、一般来庁者の多い2階・11階・25階の多目的トイレ内に幼児用補助便座を配備しました。

県庁舎は、各種手続きや相談のほか、展望ロビーの利用や学校の社会科見学や遠足など、多くの方に訪れていただいています。
おもてなしの心で、誰もが安心して利用できる施設を目指しましょう。



案内表示の改善と幼児用補助便座の配備

行革分権室
から一言

今回は、平成26年度「職員提案アイデアオリンピック」の表彰提案をご紹介しました。私達職員の日頃の「気づき」を、ぜひ目に見える形にして実現させましょう。アイデアをお待ちしています。